

兵庫県立大学環境人間学研究科において 保健体育と栄養教諭の専修免許状が取得できるようになりました！

環境人間学研究科環境人間学専攻は、人間と環境に関する学際的、融合的なアプローチを通じて、新たな環境創造を担う高度な識見、研究力をもった人材を育成するという理念を掲げています。この理念に基づき、7つの履修モデルを明示しており、そのなかに「人間科学・文化」モデルと「食環境栄養」モデルがあります。「人間科学・文化」モデルでは保健体育、「食環境栄養」モデルでは栄養教諭の専修免許状が取得できます（入学時に必要な資格あり）。

保健体育専修免許課程

「人間科学・文化」モデルは、少子高齢化、貧困などの社会問題の背景にある、生涯にわたる人の育ちや心身の健康、そして文化が我々の暮らしに与える影響を多角的に捉えて、人間に対する総合的な深い見識を持ち、より望ましい人間の生き方や在り方（well-being）とは何かについて学術的に考究することができる科目体系となっています。

以上の教育理念と教育課程に基づき、保健体育専修免許課程を設置し、学校体育や競技スポーツ、地域スポーツ等の多岐にわたる指導現場において最新の知見を基に、科学的指導を実践・応用できる教員を養成するため、次の教員養成目標を掲げます。

- ① 体育・スポーツや健康づくりのための運動、福祉等に関する高度な専門的知識と研究力、さらに教育現場における実践的指導力を有する教員
- ② 生涯にわたる心身の健康の保持増進、持続可能な運動習慣の確立、健康長寿社会の実現等に寄与できる教員
- ③ 豊かな人間性とリーダーシップを備え、地域社会の発展に貢献し得る教員

栄養教諭専修免許課程

「食環境栄養」モデルは、ヒトと環境との関わりを基礎として、健康で豊かな持続可能な食環境の創出を目指し、人々の食と健康に関する複合領域を多角的な視点からアプローチすることで、優れた科学的思考力と実践力を併せ持つ「食と健康に関するプロフェッショナル」の育成を図る科目体系となっています。

以上の教育理念と教育課程に基づき、栄養教諭専修免許課程を設置し、次の教員養成目標を掲げます。

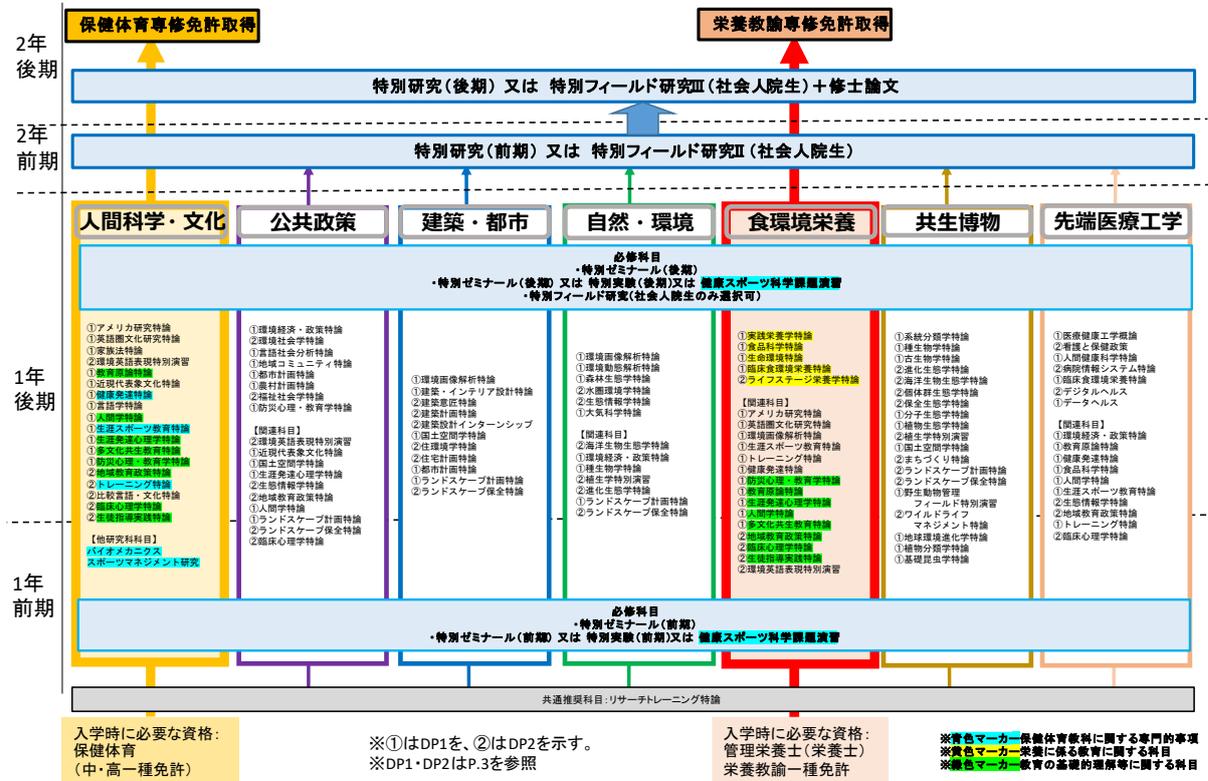
- ① 栄養学関連分野における幅広い教養と高度の専門知識、および、研究の遂行を通じて得た創造的探究力により、成長期にある児童生徒の栄養課題解決に資することができる栄養教諭
- ② 栄養マネジメントの理論や技術を基盤とする専門能力と豊かな人間性と社会性を併せ持ち、教育現場で通用する食の授業実践力、児童生徒の多様な栄養課題（肥満、痩せ、食物アレルギー等）へ対応できる栄養教諭
- ③ 地球環境規模の視野に基づき、持続可能な給食管理や食育を、地域や社会の多様な組織と連携しながら推進できる栄養教諭

免許状の取得方法

中学校・高等学校教諭一種免許状、栄養教諭一種免許状を基礎として環境人間学研究科が指定する科目のうち 24 単位以上を取得します。

指定科目のすべてが修士号を取得する上での単位としても認定されます。

専修免許履修モデル（令和 6 年版 カリキュラムマップ）



教職を目指す学生をサポート体制

兵庫県立大学では、教職教育センターを設置し、高等学校校長経験者をはじめとする専任教員が面接・論文指導など、教職を目指す学生を全力でサポートします！

<https://www.u-hyogo.ac.jp/campuslife/kyouin/syukai.html#KAISSETU>